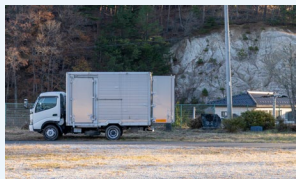


事業者情報



代表者 永井 文仁

所在地 神奈川県中郡二宮町

WEBサイト

<https://www.instagram.com/nagaifumihito/>



NAGAIFUMIHITO

事業の基本情報

事業名 視覚と身体で記憶を
呼び起こす写真による
地域再発見プロジェクト

実施地域
・双葉町
・浪江町

連携団体
(予定) 合同会社いること

Point

空白の記憶を光で紡ぐ、福島12市町村への「cameratruck」による風景の詩

事業概要

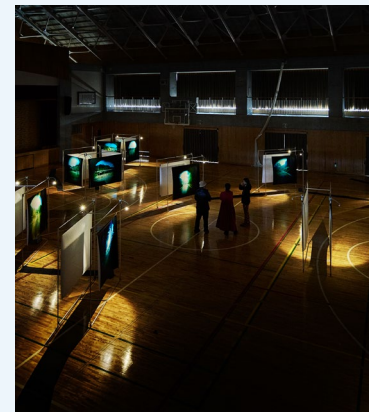
本事業は、東日本大震災および原発事故によって変化を強いられた地域の「記憶」と「風景」を写真表現で可視化・再発見することを目的とする。

2024年に葛尾村で延べ60日間滞在し、トラックの荷台を改造した内部に入れるカメラ「cameratruck」を用いて、大判印画紙に村の風景を直接写し取る作品『ひかりをすくう』を制作した。

葛尾村は物理的壊滅は免れたが原発事故により5年間無人となった地域で、穏やかでありながらどこか空白のような違和感のある風景が広がる。

この「空白の記憶」を視覚化するため、光の記録という独自技法を試みた。完成作品は超高解像度でデジタル写真を凌駕する臨場感を持ち、フレーミングのない丸い画面構成が身体的没入感と解釈の余地を残す。

今後は福島県内帰還困難区域12市町村へと展開し、2～3年をかけてプロジェクト全体を完成させ、制作地および国内外美術館での展示発表を目指す。



事業期間中の主なイベント

Event 1

1月16日(金) ▶ 1月18日(日)

浪江町で制作した作品の発表とcameratruckの体験

浪江町にて滞在制作した作品の展示とワークショップを行います。（場所、時間未定）

Event 2

2月6日(金) ▶ 2月8日(日)

双葉町で制作した作品の発表とcameratruckの体験

双葉町で滞在制作した作品の展示とワークショップを行います。（場所、時間未定）

事業全体スケジュール

2025年 8月	9月	10月	11月	12月	2026年 1月	2月
					浪江町で制作した作品の発表とcameratruckの体験 2026/1/16~18  	双葉町で制作した作品の発表とcameratruckの体験 2026/2/6~8  